

平成31年度 北区運営方針



↑ 健康長寿のまち・北区の推進
【インターバル速歩マスター養成講座】



→ 文化を基軸にしたまちづくり
【北区 WA のこころ創生事業】



← はぐくみ文化の創造
【北区こどものまち】



↑ 「働き方改革」による職員力の向上
【職員の文化力向上】

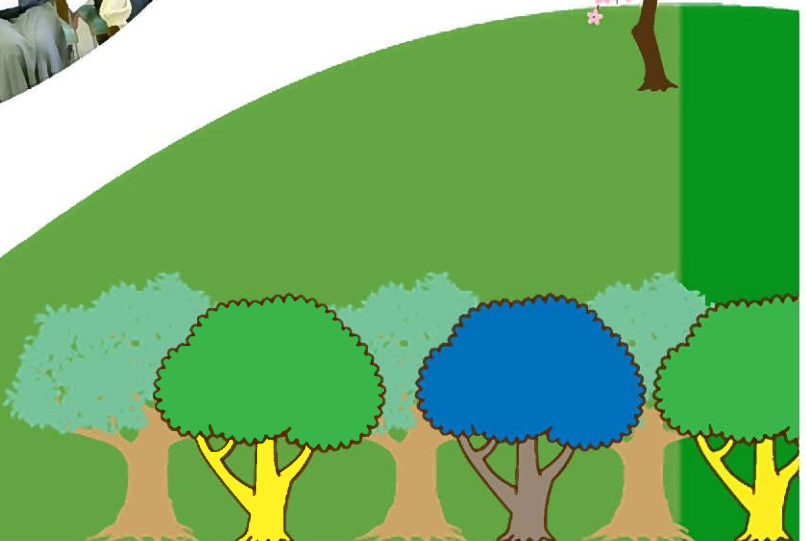
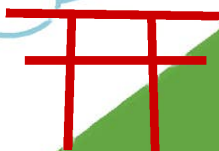


↑ 安心安全なまちづくり
【「北区安心安全の日」の一層の定着】

↓ 地域コミュニティの活性化
【北区つながるワークショップ】



船岡山へ
レッツゴー！！



はじめに

元号が令和に改まり、新しい時代の幕が開けます。同時に、あらゆる危機にしなやかに対応し、更に発展を目指す「京都市レジリエンス戦略」がスタートします。

今、京都のまちは頻発する自然災害や少子高齢化、人口減少に直面しています。とりわけ北区は、本市 11 行政区の中で 3 番目に高齢化率が高く、地域コミュニティの様々な現場で担い手不足などの課題を抱えています。

一方、北区では、4 年前に迎えた区制 60 周年を機に、自分ごと・みんなごとのまちづくりに取り組むことで、地域力や区内 4 大学との連携、区役所の職員力が着実に高められてきました。

本年から、北区の更なる発展に向けて「次期北区基本計画」策定に向けた議論がスタートします。“誰一人取り残さない”を理念に、持続可能な社会の実現に向けて国連が採択した行動目標である「SDGs」を念頭に置いて、北区がこれまで以上に「住みやすい」「住みたい」「住み続けたい」まち、人々の暮らしの中に文化が息づくまちとして輝き続ける「レジリエンス」なまちを目指す。こうした思いで、区民の皆様とともに取り組んでまいります。

結びに、日頃から地域のために額に汗しておられる多くの皆様に心から敬意を表しますとともに、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成 31 年 4 月

北区長 松本 和加子

目次

- 1. 基本方針及び総括表等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p 1
- 2. 各重点事項の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p 4
- 3. 平成 31 年度 区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算一覧・・・・・・・・ p 10

1. 基本方針及び総括表等

(1) 基本方針

誰一人取り残さない、持続可能なまちづくり——。そんな「SDGs」の理念の下、これまで培ってきた地域や大学との信頼関係を基盤に、レジリエンスなまちを目指して、人口減少、少子高齢社会に果敢に挑戦します。具体的には、以下の 6 つの重点事項を推進。「チーム北区」の職員力・地域力を総動員して立ち向かいます。

同時に、幅広い区民等の皆様のご参画の下、次期北区基本計画策定に向けた議論を深めます。

(参考) ■「SDGs」

2015 年、持続可能な開発目標として国連サミットにおいて採択された考え方。「誰一人取り残さない」社会の実現のため、2030 年までに達成すべき数値目標を貧困、保健、教育等 17 分野 169 項目で設定しています。

■「レジリエンス」

様々な危機からの「回復力、復元力、強靱性（しなやかな強さ）」をいう。ダメージを受けても粘り強くしななって元に戻りながら、以前より良く立ち直る状態を指します。



(2) 6つの重点事項

① まちづくりの根幹となる「地域コミュニティの活性化」

安心安全、子育て、健康長寿、文化を基軸にしたまちづくり等々、全ての政策分野の根幹を支えているのは、自治会、町内会等の「地域コミュニティ」です。

人と人とのつながりが希薄になってきている現状を踏まえ、区民の皆様のお声を伺いながら、その活性化に取り組みます。

② みんなでつくる「安心安全なまちづくり」

近年の度重なる自然災害の教訓を踏まえて、要配慮者の避難を想定した防災訓練の実施や、北部山間地域における地域・関係機関と連携した倒木対策等々を推進し、安心して暮らすことのできる災害に強いまちづくりに取り組みます。

③ 地域で子どもを見守り、子育てで大人も育つ「はぐくみ文化の創造」

子どもを地域ではぐくむことで、子どもが、高齢者が、地域が元気になっていく。まさに「はぐくみ文化」が息づくまちづくりを推進します。

④ 幅広い世代を対象にした「健康長寿のまち・北区」の推進

「健康長寿のまち・北区」の推進に係る連携協定を締結した京都産業大学とインターバル速歩等の事業を展開するとともに、「運動」「栄養」「社会参加」「健康診査」の4つの観点から、健康寿命延伸に繋がる取組を区民ぐるみで展開します。

⑤ 区民ぐるみで進める「文化を基軸にしたまちづくり」

北区ゆかりの文化人等により構成される「WA（わ）のこころ創生ネットワーク会議」を中心に、区内に息づく文化の奥深さを改めて感じていただける取組を実施するなど、「文化」の視点を大切にしたい取組を進めます。

⑥ 「働き方改革」による職員力の向上と質の高いサービスの提供

すべての職員が地域の皆様のお声に耳を傾けながら、お客様目線で心のこもったサービスを提供するよう努めます。同時に、「働き方改革」や「伝える力」の向上を意識しつつ、各施策を推進します。

(3) 総括表

平成31年度 重点取組			
重点事項	取組名	目標	所属等
1. まちづくりの根幹となる「地域コミュニティの活性化」	船岡山を活かした魅カスボットの創出	・「インターバル速歩」の看板設置や周遊ツアーづくり等	地域力推進室 保健福祉センター
	学区まちづくりビジョンの策定	・2学区での策定	地域力推進室
	自治会・町内会への加入促進	・町内会・自治会運営マニュアルの活用促進及び町内会長への運営アドバイス	地域力推進室
	管理不全空き家の予防に向けた取組	・管理不全空き家の予防に向けた取組	地域力推進室
	北区分まちづくり提案支援事業の実施、北区分ながるワークショップの実施	・まちづくり活動の活性化	地域力推進室
	北区分ふれあい事業の開催	・多様な区民の参画	地域力推進室
	北部山間地域の活性化	・移住促進や重要文化的景観選定に向けた取組の実施	地域力推進室 出張所
	「子どもとはぐくむ地域の絆」事業の実施（再掲）	—	地域福祉センター
	災害対応力の強化	・要配慮者の避難を想定した防災訓練を実施 ・避難所の開設・運営に係る研修ツール（運営ゲーム）の制作	地域力推進室
	北部山間地域における災害対策の推進	・地域、関係機関と連携した倒木対策、要配慮者等の避難対策充実	地域力推進室 保健福祉センター 出張所
2. みんなでつくる「安心安全なまちづくり」	中学生の防災体験プログラムの実施	・実施マニュアルを活用し、区内中学校において実施	地域力推進室
	「北区分安心安全の日」の一層の定着へ	・「北区分 安心安全の日」の一層の定着促進	地域力推進室
	安心安全ネット継続応援事業の実施	・地域主体の安心安全の取組を支援	地域力推進室
	防犯カメラの設置促進	・安心安全に向けた防犯カメラの設置促進	地域力推進室
	北区分高齢すこやかサステーションの拡充	・認知度アップのための研修会の開催	保健福祉センター
3. 地域で子どもを見守り、子育てで大人も育つ「はぐくみ文化の創造」	「子どもとはぐくむ地域の絆」事業の実施	・3学区での実施	地域力推進室 保健福祉センター
	「北区分こどものまち」、「つながるフェスタ」の実施	・大谷大学との連携協定に基づき実施	地域力推進室
	「子ども服リユース☆」	・不要になった子どもの衣類及び絵本を収集し、必要とする家庭に無料で譲渡	保健福祉センター
	「send a smileプロジェクト」の実施	・3人以上の赤ちゃんと生まれた家庭に、北山杉黒板時計キットを贈呈	地域福祉センター 保健福祉センター
	「インターバル速歩」を活用した健康長寿のまち・北区分の推進	・京都産業大学と連携し、区民ぐるみで実施 ・オーラルフレイル予防の「Happy☆キタエちゃん体操～お口のバージョン～（仮称）」を作成	保健福祉センター
4. 幅広い世代を対象にした「健康長寿のまち・北区分」の推進	歯と口の健康づくり対策	・健康体操の普及等	保健福祉センター
	地域に向き多彩なミニ健康講座の開催	・「あゆむ世代を対象とした普及啓発 ・「小学生のための京の食文化セミナー」の開催、中学生からの次世代ヘルスケア事業の実施	保健福祉センター
	あゆむ世代への健康づくりの普及啓発	—	—
	北区分ふれあい事業の開催（北区分魅力再発見事業）（再掲）	—	—
	船岡山を活かした魅カスボットの創出（再掲）	—	—
5. 区民ぐるみで進める「文化を基軸にしたまちづくり」	北区分（わ）のこころ創生事業	・北区分に息づく文化の奥深さを感じられる取組の検討、実施	地域力推進室
	あゆむ世代への健康づくりの普及啓発（「小学生のための京の食文化セミナー」の開催）（再掲）	—	保健福祉センター
	北区分ふれあい事業の開催（北区分文化フェスティバル・北区分魅力再発見事業）（再掲）	—	—
	市民応対力の向上	・「伝える力」の充実 ・「市民応対サービス」の向上	全所属
	職員力・組織力の向上	・北区分役所改革実践チームの活動	全所属
6. 「働き方改革」による職員力の向上と質の高いサービスの提供	保険料などの適正・公平な賦課と徴収率の向上	・適正な賦課と徴収率の向上	保健福祉センター
	コンプライアンス意識の徹底	・コンプライアンス意識の定着	全所属
	「働き方改革」及び「真のワーク・ライフ・バランス」の推進	・まちづくり応援隊の充実	全所属

2. 各重点事項の概要

重点事項1 まちづくりの根幹となる「地域コミュニティの活性化」



(1) 【新規】船岡山を活かした魅力スポットの創出

「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」に掲げる取組。親しみのある船岡山公園づくりを目指し、建設局と連携し整備を進めるとともに、健康づくりの拠点として「インターバル速歩」の看板を設置。また、地域の魅力を再確認する周遊ツアーづくり等に、地域の皆様と共に取り組みます。
【地域力推進室・保健福祉センター】

(2) 学区まちづくりビジョンの策定

地域と大学が連携し策定。まちの課題や将来像を学区民同士が共有し、地域主体のまちづくり活動につなげる取組で、今年度は鷹峯、金閣学区で実施します。(12学区／18学区で策定済)

【地域力推進室】



(3) 自治会・町内会への加入促進

従来からの支援に加えて以下の取組を通じて、町内会長の活動を支援します。

- ・ 町内会等の総会に区職員が出向き、町内会運営に係る市・区の支援内容、自治会・町内会の意義について改めて説明
- ・ 町内会長の個別相談（次の担い手、町内会運営等）に対し、新たに作成した「町内会・自治会運営マニュアル」を活用し、アドバイス、支援を行います。

【地域力推進室】

(4) 【充実】管理不全空き家の予防に向けた取組

引き続き、都市計画局まち再生・創造推進室と連携し、以下の取組を推進します。

- ・ 定期（月1回）の「空き家相談会」の継続実施及び相談者の利便性向上のための開催日の工夫（期日前投票最終日の土曜日 等）を行う。
- ・ 管理不全空き家の予防のために相続、空き家活用を重点に置いた講演及び連続講座の開催

【地域力推進室】

(5) 北区民まちづくり提案支援事業の実施、北区つながるワークショップの実施

地域主体のまちづくりを促すため、平成24年度にスタートした「北区民まちづくり提案支援事業」。今年度も、区民主体のまちづくりを積極的に支援します。

また、地域の皆様が気軽に参加できる「まちづくり活動の入口」となる「北区つながるワークショップ」では、年に複数回のワークショップを実施します。

【地域力推進室】

募集内容		補助率(補助上限額)
一般部門		対象経費の 50% (30 万円※)
特定部門	地域コミュニティ加入促進	対象経費の 90% (30 万円※)
	北部山間交流支援	
	健康長寿の推進	
	子育て支援活動	
	文化に親しむ機会の創出	
大学連携部門		対象経費の 90% (30 万円)
学区まちづくりビジョン策定部門		対象経費の 90% (30 万円)
まちづくり初めの一步応援部門		対象経費の 100% (10 万円)

※ 3年目事業の上限額は25万円

(6) 北区民ふれあい事業の開催

区内 18 学区をはじめ、各種団体や区内 4 大学など幅広い組織・グループとの連携の下、以下の 4 つの事業を開催します。

- ・ 区民が世代を超えて楽しめる「北区民ふれあいまつり」
- ・ 日頃の文化活動の成果を発表する「北区民文化フェスティバル」
- ・ 北区の魅力溢れるスポットを散策する「北区魅力再発見事業」
- ・ 子どもが自由な発想の下で考え、企画し、実現する過程を通して楽しみながら社会の仕組みを体感できる「北区こどものまち」【地域力推進室】



(7) 北部山間地域の活性化

ア 人口減少や高齢化に歯止めをかける移住促進

北山三学区においては、地域と連携して、空き家対策を継続的に推進するとともに、移住希望者の相談に丁寧に対応するなど、移住促進の取組を継続的に推進することで、地域の活性化につなげます。【地域力推進室・出張所】

イ 重要文化的景観選定に向けた取組

「北山杉の林業景観（仮称）」の重要文化的景観選定については、地域の皆様のお声を伺いながら、関係機関と連携しつつ取組を進めます。【地域力推進室・出張所】

(8) 「子どもとほぐくむ地域の絆」事業の実施(6ページ参照)

＜関連する局等の主な事務事業＞

- | | |
|-------------------|---------|
| ・ 西陣を中心とした地域の活性化 | 【総合企画局】 |
| ・ 空き家対策推進事業 | 【都市計画局】 |
| ・ 地域コミュニティ活性化策の推進 | 【文化市民局】 |
| ・ 北部山間地域への移住促進事業 | 【文化市民局】 |
| ・ 京都市の文化的景観推進事業 | 【文化市民局】 |



重点事項2 みんなでつくる「安心安全なまちづくり」

(1) 災害対応力の強化

要配慮者の避難を想定した防災訓練を実施するとともに、新たに導入する避難所の開設・運営に係る研修ツール（運営ゲーム）も活用し、地域における災害対応力を強化します。【地域力推進室】



▲要配慮者避難の訓練風景

(2) 北部山間地域における災害対策の推進

大雨や暴風による被害が頻発する北部山間地域において、地域、関係機関と連携した倒木対策や、要配慮者の避難対策の充実など、災害に強いまちづくりに取り組み、移住促進にも繋がります。【地域力推進室・保健福祉センター・出張所】

(3) 中学生の防災体験プログラムの実施

中学生が様々な防災体験を行う「Let's 防災 中学生プロジェクト」を、昨年度作成した実施マニュアルを活用し、区内中学校において実施します。【地域力推進室】

(4) 「北区安心安全の日」の一層の定着へ

昨年9月、北区では毎月15日を「北区安心安全の日」に決定。今年度は、「大学と防犯」や「高齢者と防犯」など北区における安心安全に関するテーマを明確にしたうえで、「北区安心安全の日」の定着に向け、地域の皆様や大学、関係機関とより一層連携しながら取組を進めます。【地域力推進室】

(5) [充実]安心安全ネット継続応援事業の実施

北区の安心安全の実現に向けて、区民が自主的・主体的に行う安心・安全の取組に対して、経費の一部を補助します。【地域力推進室】

(6) 防犯カメラの設置促進

「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」の一環として、地域の皆様による防犯カメラの設置に対し、その経費の一部を補助します。【地域力推進室】

(7) 北区高齢すこやかステーションの拡充

区内の高齢者に関わる多様な機関に本制度を周知し、協力団体の増加を図ることにより、地域における高齢者の見守りを強化する。また、更なる認知度アップのため、区民を対象にした研修会を開催します。【保健福祉センター】



<関連する局等の主な事務事業>

- ・ 近年の大規模災害を踏まえた更なる防災体制の強化 【行財政局】
- ・ 災害復旧に向けた倒木対策の推進 【産業観光局】
- ・ 世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動 【文化市民局】
- ・ ～地域で気づき・つながり・支える～認知症総合支援事業 【保健福祉局】

重点事項3 地域で子どもを見守り、子育てで大人も育つ「はぐくみ文化の創造」

(1) 「子どもとはぐくむ地域の絆」事業の実施

- ・ 幅広い世代の住民の皆様と地域の子どもが顔の見える関係を築けるよう、学区単位で取組を検討、実施いただくもので、今年度も新たに3学区で取り組みます。【地域力推進室・保健福祉センター】



▲子どもとはぐくむ地域の絆事業

(2) 「北区こどものまち」(5ページ参照)、「つながるフェスタ」の実施

平成31年2月、大谷大学と締結した「はぐくみ文化の創造・推進」に向けた連携協定に基づき、子どもたちが仮想のまちを創る「北区こどものまち」(※1)、子育て世帯等と地域の交流の場を提供する「つながるフェスタ」(※2)を開催します。

【地域力推進室・保健福祉センター】

※1 目的：子どもの主体性や協調性育成、子育て世代の区政参画

※2 目的：参加者同士、身近な地域の子育て支援機関との「つながる」きっかけの提供



▲大谷大学との協定締結（H31. 2. 23）



▲つながるフェスタ

(3) 【新規】「子ども服リユース☆」

地域の子育て支援ネットワークを生かして、「不要になった子どもの衣類及び絵本を収集し、必要とする家庭に無料で譲渡する」いわゆるリユースの機会を創出することにより、北区の子育て支援につなげ、環境にやさしいまちづくりを推進します。

【保健福祉センター】

(4) 「send a smile プロジェクト」の実施

北区内で生まれた赤ちゃんに背守り（ガーゼハンカチ）をお届けする事業を継続するとともに、3人目以上の赤ちゃんが生まれたご家庭に対し、北山杉の針が刻む北山杉黒板時計キットを贈呈し、赤ちゃん誕生を区を挙げてお祝いします。

【地域力推進室・保健福祉センター】



＜関連する局等の主な事務事業＞

- | | |
|--|--------------|
| ・ 子どもを共に育む京都市民憲章の推進 | 【子ども若者はぐくみ局】 |
| ・ 子育てを支え合える地域社会づくり | 【子ども若者はぐくみ局】 |
| ・ 質の高い利用しやすい幼児教育・保育の提供 | 【子ども若者はぐくみ局】 |
| ・ 学童クラブ事業，放課後まなび教室，放課後等デイサービスなど，放課後の居場所の確保 | 【子ども若者はぐくみ局】 |
| ・ 貧困家庭の子ども・青少年対策 | 【子ども若者はぐくみ局】 |

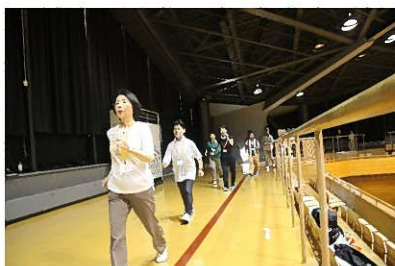
重点事項4 幅広い世代を対象にした「健康長寿のまち・北区」の推進



(1) 「インターバル速歩」(※)を活用した健康長寿のまち・北区の推進

京都産業大学との連携協定（H30. 3）に基づき，実施拠点（船岡山公園内）の整備や，速歩マスターの養成等を通して，区民の皆様へ一層の周知を図ります。【保健福祉センター】

※「ゆっくり歩き」と「さっさか歩き」を交互に繰り返すウォーキング法。



▲インターバル速歩マスター養成講座



▲速歩マスター養成講座修了者（40名）

(2) 【新規】歯と口の健康づくり対策

北歯科医師会と連携し、オーラルフレイル予防の「Happy☆キタエちゃん体操～お口のバージョン～（仮称）」を作成するなど、生涯にわたる歯と口の健康の大切さの啓発に努めます。

【保健福祉センター】

(3) 地域に出向き多彩なミニ健康講座の開催

職員が積極的に地域に出向き、「Happy☆キタエちゃん体操」の普及啓発を行うことに併せ、北区の健康課題であるフレイル予防や低栄養対策、健診（検診）の重要性等の講話を行い、多世代に健康の大切さを呼びかけます。こうした取組により、運動習慣の定着を図るとともに、健診（検診）受診率の向上を図り、要介護への移行を未然に防ぎます。

【保健福祉センター】

(4) あらゆる世代への健康づくりの普及啓発

乳幼児健診の来所等、様々な機会をとらえて職員が声掛けをし、がん検診や運動習慣の大切さを呼びかけます。また、区民の生活に身近な医療機関やスーパー等に健康意識の向上に資するポスター等を配架し、あらゆる世代を対象に啓発を行います。

更に、「小学生のための京の食文化セミナー」や中学生を対象とする「食と健康」をテーマにしたワークショップを開催します。

【保健福祉センター】

(5) 北区民ふれあい事業の開催（北区魅力再発見事業）（5ページ参照）

＜関連する局等の主な事務事業＞

- ・ 健康長寿のまち・京都推進プロジェクト
- ・ 食育推進事業
- ・ 歯ッピー・スマイル推進事業
- ・ がん対策

【保健福祉局】

【保健福祉局】

【保健福祉局】

【保健福祉局】

重点事項5 区民ぐるみで進める「文化を基軸にしたまちづくり」



(1) 【新規】船岡山を活かした魅力スポットの創出（4ページ参照）

(2) 北区「WA(わ)のこころ」創生事業

北区ゆかりの文化人等で構成されるネットワークを活用し、北区に息づく文化の奥深さを感じることのできるイベントを開催し、区民ぐるみの文化力向上を図る取組。

今年度は今宮神社を会場に開催します。【地域力推進室】



▲上賀茂神社でのイベント様子

(3) あらゆる世代への健康づくりの普及啓発（「小学生のための京の食文化セミナー」の開催）（8ページ参照）

(4) 北区民ふれあい事業の開催（北区民文化フェスティバル・北区魅力再発見事業）（5ページ参照）

＜関連する局等の主な事務事業＞

- ・ 子どもたちが文化芸術に触れる機会の創出
- ・ 「地域に根ざした暮らしの文化」を通じたまちづくりの推進
- ・ 「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」制度
- ・ “京都をつなぐ無形文化遺産”制度
- ・ 暮らしの文化はぐくみ事業

【文化市民局】

【文化市民局】

【文化市民局】

【文化市民局】

【文化市民局】

重点事項6 「働き方改革」による職員力の向上と質の高いサービスの提供



(1) 市民対応力の向上

ア 「伝える力」の充実

市民しんぶん（北区版），フェイスブック（ユーザー名：京都市北区役所），各種印刷物，コミュニティFM放送局「ラジオミックス京都」等の広報媒体の特性に応じて，分かりやすい区政情報の発信に努めます。また，区役所の各窓口においても市民への分かりやすい説明を徹底します。【全所属】

イ 「市民対応サービス」の向上

おもてなしの心に基づいた，ソフトとハード両面からの市民対応サービスを提供するために，区役所全体で以下の事業等に取り組みます。

- ・ 「花壇リニューアルプロジェクト」継続による庁舎花壇の充実
- ・ 「子どもはぐくみ室」の全職員が，子育てに関する相談をワンストップで受け付け，適切なサービスを案内する「子育て支援コンシェルジュ」による総合案内機能の充実
- ・ 市民目線を大切にしたい，満足度の高い市民対応サービスの充実【全所属】

(2) 職員力・組織力の向上

改革に取り組む職員・職場であるために，区役所全体で以下の事業に取り組みます。

- ・ 職員提案制度の活用や，「北区役所改革実践チーム」による市民目線を大切にしたい区役所改革の取組の継続
- ・ 所属内はもとより所属間の情報共有が徹底された風通しのよい職場風土の醸成
- ・ 始業前の北区オリジナル健康体操「Happy☆キタエちゃん体操」による職員の健康増進【全所属】

(3) 保険料などの適正・公平な賦課と徴収率の向上

国民健康保険料，介護保険料，保育料等について，適正・公平な賦課，徴収及び滞納対策の推進を図るとともに，的確で分かりやすい説明に努めます。【保健福祉センター】

(4) コンプライアンス意識の徹底

職場研修などを活用し，個人情報などの厳正な取扱いなど，職員一人一人がコンプライアンスに関する理解を深め，コンプライアンスの一層の定着を図ります。【全所属】

(5) 「働き方改革」及び「真のワーク・ライフ・バランス」の推進

誰もが心豊かな人生を送れる優しい社会を実現していくため，区役所全体で以下の事業等に取り組みます。

- ・ 効率的な業務を職員一人一人が徹底し，仕事と家庭，社会貢献が調和した働き方を自ら選択できる職場環境づくりの推進
- ・ 北区のまちづくりに関心のある本市職員等で構成する「北区まちづくり応援隊」の積極的な周知，活動の充実
- ・ 職員の文化力向上と地域活動への参画を推進するため，「五山の送り火（左大文字）」に参加【全所属】

＜関連する局等の主な事務事業＞

- ・ 庁内活性化，職員研修，コンプライアンス推進【行財政局】
- ・ 区役所窓口サービス向上・業務効率化に向けた取組【文化市民局】
- ・ 「真のワーク・ライフ・バランス」推進事業【文化市民局】

3. 平成31年度 区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算一覧

(単位：千円)

種別	事業名	予算額	該当ページ
提案型	北区民まちづくり提案支援事業	6,900	p. 4
	安心安全ネット継続応援事業	1,500	p. 6
共汗型	船岡山を活かした魅力スポットの創出	3,000	p. 4
	学区まちづくりビジョンの策定	900	p. 4
	北区つながるワークショップの実施	800	p. 4
	北区民まちづくり会議	1,339	—
	地域防災力の向上（「北区避難所運営ゲーム（仮称）」の制作）	600	p. 5
	北区民ふれあい事業	4,800	p. 5
	北区「WA（わ）のこころ」創生事業	160	p. 8
	子どもとはぐくむ地域の絆事業	2,227	p. 6
	「send a smile プロジェクト」の実施	1,125	p. 7
	つながるフェスタ（子ども服リユース☆を含む）	930	p. 7
	小学生のための京の食文化セミナー	162	p. 8
	「インターバル速歩」を活用した健康長寿のまち・北区の推進	1,426	p. 7
	北区オリジナル健康体操の普及	1,000	p. 8
	中学生からの次世代ヘルスケア事業	528	p. 8
	コミュニティラジオを活用した情報発信	1,075	p. 9
(別枠)	世界一安心安全・おもてなしのまち京都市民ぐるみ推進運動（防犯カメラの設置促進等）	(8,020)	p. 6
合 計		28,472	

京都市北区役所

〒603-8511 京都市北区紫野東御所田町33-1

TEL：075-432-1199（企画担当）

FAX：075-432-0388

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kita>